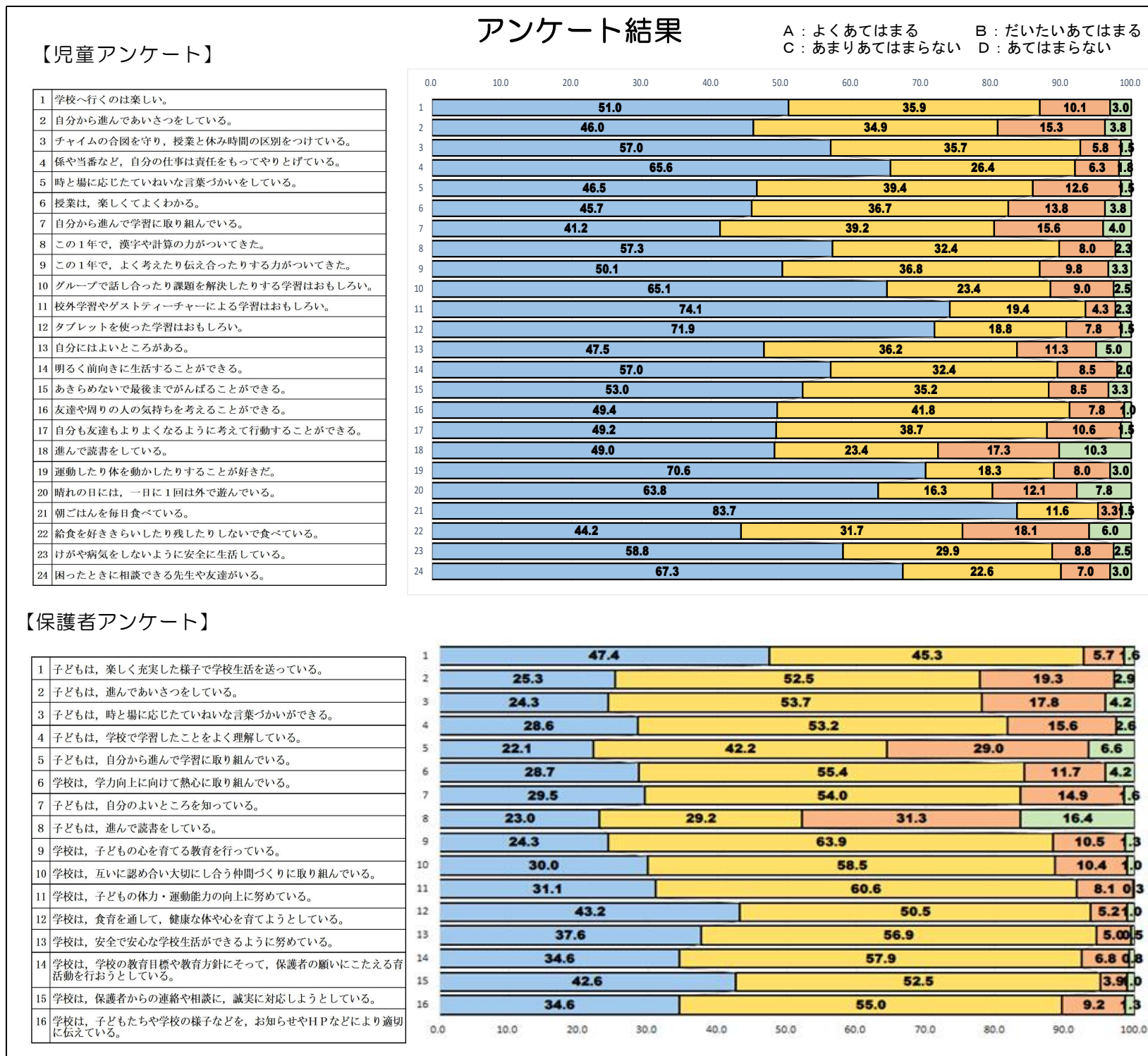


「学校教育に関するアンケート」結果について

本校の教育活動をより充実したものにすするため、学校運営、教育活動、子どもたちの様子について、保護者の皆様に「学校教育に関するアンケート」をお願いしました。ご協力ありがとうございました。学校で実施した子どもたちのアンケートとともに結果の報告をいたします。今回の結果をもとに、学校評価を行い、来年度からの学校運営に生かしてまいります。今後ともご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



1 基本的な生活習慣

※あてはまる (A+B) あてはまらない (C+D)

●児童アンケート

()内数字は昨年度 [%]

番号	内 容	あてはまる	あてはまらない
1	学校へ行くのは楽しい。	86.9 (80.8)	13.1 (19.2)
2	自分から進んであいさつをしている。	80.9 (80.7)	19.1 (19.3)
3	チャイムの合図を守り、授業と休み時間の区別をつけている。	92.7 (88.3)	7.3 (11.7)
4	係や当番など自分の仕事は責任をもってやりとげている。	92.0 (90.2)	8.0 (9.8)
5	時と場に応じたいい言葉づかいをしている。	85.9 (87.1)	14.1 (12.9)

●保護者アンケート

1	子どもは、楽しく充実した学校生活を送っている。	92.7 (88.3)	7.3 (11.7)
2	子どもは、進んであいさつをしている。	77.8 (73.2)	22.2 (26.8)
3	子どもは、時と場に応じたいい言葉づかいができる。	78.0 (74.7)	22.0 (25.3)

児童アンケートでは、すべての項目で8割を超えており、基本的な生活習慣は概ね身につけていると思われます。

「1 学校へ行くのは楽しい」に「あてはまる」とした児童の割合が昨年度より6%以上高くなり、保護者アンケートにおいても9割以上の方から同様の評価をいただいています。コロナ対応が緩和され、いろいろな行事や活動ができるようになったことが大きな要因と考えられます。

『1 基本的な生活習慣』の項目の中では、児童・保護者ともに、「あいさつ」と「言葉づかい」を課題と感じていることが伺えます。学校全体で取り組むべき課題であると捉え、学級での指導だけでなく、なかよし集会・人権集会などの活動、委員会活動など学校生活全般で取り組んでいきたいと考えています。

令和6年度は、より多くの子どもたちが「学校へ行くのが楽しい」と感じられる学校にしていくために、児童一人一人が充実感や達成感を味わい、成長を感じることでできる教育活動のさらなる充実に向けて取り組んでいきます。

2 確かな学力

●児童アンケート			
(%)			
番号	内 容	あてはまる	あてはまらない
6	授業は楽しくてよくわかる。	82.4 (82.4)	17.6 (17.6)
7	自分から進んで学習に取り組んでいる。	80.4 (76.4)	19.6 (23.6)
8	この1年で漢字や計算の力がついてきた。	89.7 (89.2)	10.3 (10.8)
9	この1年でよく考えたり伝え合ったりする力がついてきた	86.9 (88.5)	13.1 (11.5)
10	グループで話し合ったり課題を解決したりする学習はおもしろい。	88.4 (88.3)	11.6 (11.7)
11	校外学習やゲストティーチャーによる学習はおもしろい。	93.5 (88.3)	6.5 (10.2)
12	タブレットを使った学習はおもしろい。	90.7 (89.8)	9.3 (10.2)

●保護者アンケート			
4	子どもは、学校で学習したことをよく理解している。	81.7 (78.6)	18.3 (21.4)
5	子どもは、自分から進んで学習に取り組んでいる。	64.4 (64.6)	35.6 (35.4)
6	学校は、学力向上に向けて熱心に取り組んでいる。	84.1 (78.3)	15.9 (21.7)

児童は全ての項目で8割以上が肯定的な評価をしています。特に「11 校外学習やゲストティーチャーによる学習はおもしろい」に「あてはまる」とした児童の割合が昨年度より5%以上高くなり、ここでもコロナ対応緩和の影響が見て取れます。

保護者アンケートでは、「5 自分から進んで学習」の評価が他の項目より際だって低くなっていますが、児童アンケートの「7 自分から進んで学習」は4ポイント向上し8割を超えました。教師からも主体的に学習に臨む児童が多くなってきたとの評価があります。参観授業や個人懇談、学年だより等で、児童のがんばりを保護者の皆様に知っていただく機会を多くとっていききたいと考えています。

令和6年度は、「楽しくよくわかる授業」「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業の充実継続して取り組んでいくとともに、体験的な活動を効果的に取り入れ、主体的な学習態度や学習効果の向上をめざします。

3 豊かな心・社会性

●児童アンケート			
(%)			
番号	内 容	あてはまる	あてはまらない
13	自分にはよいところがある。	83.7 (80.2)	16.3 (19.8)
14	明るく前向きに生活することができる。	89.4 (87.5)	10.6 (12.5)
15	あきらめないで最後までがんばることができる。	88.2 (83.2)	11.8 (16.8)
16	友達や周りの人の気持ちを考えることができる。	91.2 (85.5)	8.8 (14.5)
17	自分も友達もよりよくなるように考えて行動することができる。	87.9 (88.8)	12.1 (11.2)
18	進んで読書をしている。	72.4 (64.9)	27.6 (35.1)

●保護者アンケート			
7	子どもは、自分のよいところを知っている。	83.6 (78.0)	16.4 (22.0)
8	子どもは、進んで読書をしている。	52.2 (50.5)	47.8 (49.5)
9	学校は、子どもの心を育てる教育を行っている。	88.2 (78.4)	11.8 (21.6)
10	学校は、互いに認め合い大切にし合う仲間づくりに取り組んでいる。	88.5 (78.1)	11.5 (21.9)

「13(7)自分にはよいところがある」の評価が、児童・保護者ともに昨年度よりポイントが上がっています。自尊心や自己肯定感は、人権教育の基盤となり、児童が向上心をもって前向きに生活していくために不可欠です。自分や友達のよいところみつけなどの取組を継続していくとともに、効果的に異年齢集団活動や体験活動を取り入れ、児童の豊かな心を育てていききたいと考えています。

「18(8)進んで読書」は、昨年度より取り入れた設問です。読書習慣の定着は、本校の課題として引き続き取り組みたいと考えます。

4 健やかな体・安心安全

●児童アンケート			
(%)			
番号	内 容	あてはまる	あてはまらない
19	運動したり体を動かしたりすることが好きだ。	88.9 (87.2)	11.1 (12.8)
20	晴れの日には一日に1回は外で遊んでいる。	80.2 (83.8)	19.8 (16.2)
21	朝ごはんを毎日食べている。	95.2 (94.2)	4.8 (5.8)
22	給食を好ききらいしたり残したりしないで食べている。	75.9 (73.3)	24.1 (26.7)
23	けがや病気をしないように安全に生活している。	88.7 (89.8)	11.3 (10.2)
24	困ったときに相談できる先生や友達がいる。	89.9 (88.1)	10.1 (11.9)

●保護者アンケート			
11	学校は、子どもの体力・運動能力の向上に努めている。	91.6 (86.6)	8.4 (13.4)
12	学校は、食育を通して健康な体や心を育てようとしている。	93.7 (92.6)	6.3 (7.4)
13	学校は、安全で安心な学校生活ができるように努めている。	94.5 (86.3)	5.5 (13.7)

「20 晴れの日には一日に1回は外で遊んでいる」のプラス評価が昨年よりもさらに下がっています。毎月行っている生活習慣チェックでもこの傾向が見られるため、今年度は委員会活動や教師・高学年児童による働きかけで外遊びを励行してきました。また、学校医からも「運動は伴わなくてもよいが、外へ出ることは子どもにとって大切」とのアドバイスをいただきました。来年度はこの項目の評価が改善されるよう、児童発信の柔軟な方法も取り入れながら臨みたいと考えています。

「22 給食を好ききらいしたり残したりしないで食べている」の児童による評価は低くなっていますが、日々の児童の食事の様子を見ている担任や栄養教諭は、子どもたちが無理のない範囲できちんと食べられているという評価をしています。来年度も今年度同様に食育を進めるとともに、子どもたちが自分のがんばりを認識できるようなポジティブな言葉がけを心がけていききたいと考えています。

「24 困ったときに相談できる先生や友達がいる」に関して「あてはまらない」と答えた児童の割合は昨年度より減少しましたが、1割程度の児童が相談しにくい状況にあるという事実を真摯に受け止め、教員との信頼関係や児童相互の良好な人間関係づくりを築く事ができるよう努めています。

保護者の「13 学校は、安全で安心な学校生活ができるように努めている」のプラス評価が昨年度より8ポイント上がっています。どの子にとっても学校が安全安心な居場所となるために、令和6年度も引き続き取り組んでいきます。

5 家庭・地域との連携

●保護者アンケート			
(%)			
番号	内 容	あてはまる	あてはまらない
14	学校の教育目標や教育方針に沿って保護者の願いにこたえる教育活動を行おうとしている。	92.4 (85.3)	7.6 (14.7)
15	学校は、保護者からの連絡や相談に誠実に対応しようとしている。	95.0 (89.4)	5.0 (10.6)
16	学校は、子どもたちや学校の様子などをお知らせやHPなどにより適切に伝えている。	89.5 (89.1)	10.5 (10.9)

家庭・地域との連携について、アンケート結果では良好な評価をいただいています。自由記述では、児童の問題行動への対応や校舎・施設の老朽化の心配、情報発信等について様々なご指摘をいただきました。次年度の学校運営に生かしてまいります。ありがとうございました。

令和5年度は、アフターコロナの1年目として、感染状況を見極めつつ、新しい時代に即した活動を精選しながら教育活動を進めてまいりました。今回いただいた保護者の皆様からのご意見、児童の回答をふまえ、令和6年度の昭和小学校が、子どもたちにとってよりよい学校になるように、教職員一同努力します。

また、保護者の皆様の信頼を損なうことがないように、服務規律を守って学校運営をしてまいります。

今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

※学校評価については、昭和小学校ホームページにも掲載します。

